

天兆園

VOL. 37

平成25年 11 月号

発行者 在宅複合型施設 天兆園

〒567-0001

所在地 茨木市安威二丁目10-11

TEL 072-640-3965

FAX 072-640-3967

http://www.kyousei-fukushi.or.jp



秋祭り

秋涼爽快の候、秋雨も少し降りましたが午後からは上がり、夕イミングを見計らったかのような青空も祭りが終わるまで盛り上げてくれました。

屋台では、焼きそば・たこ焼き・フランクフルト・一銭焼き・綿菓子と並び、「一銭焼きは昔のものより豪華で美味しかった」「私、フランクフルト二本も食べてしまった」などの声が聞かれ、ほぼ全てが完売し大盛況でした。また、催し物ではかわいい小学生達のチアダンスに利用者様の表情も和らげられ、力強い和太鼓では、真剣な眼差しで聞き入りながら最後には実際に和太鼓を演奏者さんと一緒に叩かれ、誇らしそうな表情をされている方もいらつしました。職員によるダンスやソーラン節では、「頑張れ！」や「かっこいい」と声援が上がり、終わると「よく練習したね」「若いつて素晴らしいね」と労いの言葉を頂きました。施設長が挨拶の際に言われたように、来年以降も利用者・職員一人の欠席者もなく、皆さんが楽しんで頂ける天兆園秋祭りを今後も続けていけるよう努めていきます。

秋祭りでのバザーの収益金は八万四千三百七十円です。皆さん、御協力有難うございました。今年は、天兆園の利用者の為に有効に利用しようと考えています。利用者様・地域の皆様への報告はいきいき天兆園・月間天兆園（デイ利用者向け）にて行います。



茨木市地域包括支援センター 天兆園

「認知症って？」

一度獲得した知的機能の低下により、自己や周囲の状況把握・判断が不正確になり、自立した生活が困難になっている状態を認知症と言います。

八十五歳以上の年齢層では、約四人に一人が認知症を示していると言われています。

地域包括支援センター天兆園では、地域に出向き、認知症サポーター養成講座を開催し、皆様に、現状や、予防、対応等についてお話をしています。少しでも認知症について知って頂き、皆様のご協力で、住みやすい地域にしていきたいと思っております。



認知症地域支援推進員との交流会



サポーター養成講座
 於：ラガール

茨木市 認知症施策推進事業 認知症地域支援センター

平成25年6月開設（藍野病院内）

認知症 オレンジダイヤル

ココロ 晴れる

0120-556-806

受付時間 月～金曜日 午前9時～午後5時
 （土・日・祝日・年末年始は24時間受付可）

通話・相談無料です。お気軽にご連絡ください。
 フライバシーは保護されますので、ご安心ください。

認知症地域支援推進員が対応します

- ・家族の悩みに応じています。
- ・認知症について教えてください。
- ・認知症予防の取り組み等をお話しします。
- ・認知症の予防についてお話しします。

〒567-0001 茨木市安威二丁目10-11
 代表者 天兆園 代表者 天兆園
 代表者 天兆園 代表者 天兆園
 代表者 天兆園 代表者 天兆園

※ 本センターは平成25年度認知症施策推進事業の一環として開設されています。

敬

老

会

利用者の皆様、ご長寿おめでとうございます。

天兆園の敬老会は茨木市立北幼稚園の園児による出し物から始まりました。園児の歌や踊りに「かわいい」や「上手、上手」と笑顔で楽しまれ、中には涙ぐまれている方もおられました。

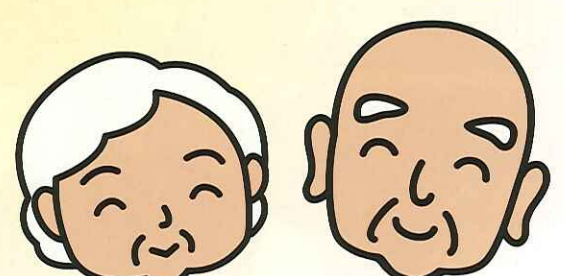
続いては、職員による二人羽織が行われ、シュークリームや施設長の顔を使った福笑いを行い、その出来映えに声を出してたくさん的大笑いを頂きました。

午後からの大正琴演奏では着物美人6名が登場し、ピアノの演奏と合わせ童謡のみみじを含む3曲を演奏しました。

園児、職員による出し物のあとはご長寿のお祝い、祝い年の方の発表です。今年のご家族の方の協力も得てお祝いのコメントを頂き、素敵な色紙が完成しました。

「ありがとう」と涙ぐんで喜んで下さり、私たちも本当に嬉しく思いました。

また来年も皆様と一緒に敬老会を祝えることを楽しみにしています。



園芸だより

今年の夏は暑かったですね〜！

おかげ様で園芸委員会では、大きな西瓜を四個収穫しました。

天兆園始まって以来のうれしい出来事でした。

西瓜割りをして、皆様に頂きました。「甘くて、おいしかったです」



～収穫祭～
大地の恵みに感謝
天兆園で
お楽しみしました。

流しそうめん



デイサービスでは8月に夏の季節を満喫していただくとうと流し
そうめんを実施しました。

利用者の皆様はそうめんが流れてくると食べる手を止められて
一生懸命すくっておられました。涼しげに流れていくそうめんは
とても美味しそうで職員も利用者の皆様と一緒に美味しく
頂きました。

今年は猛暑が続きましたが、そんな暑さも忘れるほど楽しく涼
しげなひと時を過ごせました。



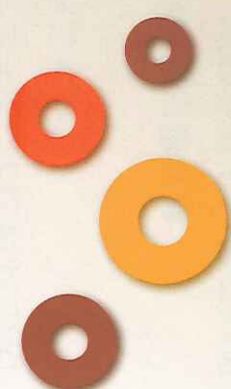
買い物



茨木のアルプラザまで利用者の皆様と買い
物＆喫茶に行つて来ました。

久々の買い物に皆様目を輝かせて好きな物
を見ておられたり百円均一の店でサンガラス
を買われる方もいました。

ミスタードーナツでは皆様好きなドーナツ
と飲み物を食事されたり、たこ焼きを「熱い
熱い」と言いながら食べられ終始楽しそうに
されていました。



コップの絵付けクラブ



9月天兆園ではデイサービス、ショートステイ合同のクラブ活動としてコップの絵
付けを行いました。

最初は皆様、「何を描けばいいのかわからない」「代わりに描いて」などの声がほ
んどでしたが職員とのやり取りの中で思い思いの筆を走らせておられました。

稲穂、柿、ぶどうと見事に秋色に染まったコップが並び達成感の笑顔が見られた日
でした。

焼き上がった完成品が待ち遠しい日となりました。



ちぢみ作り



ショートステイでちぢみ作りを
行いました。普段、あまり口にしない
ちぢみという料理を利用者様は
楽しみにされていました。

まずは、生地作り。生地の中に
ネギ・桜海老を入れ混ぜて頂き、
彩り良い生地の完成です。

その後は、ホットプレートで薄く
焼き、キツネ色に焼き目がついた頃、
上手にひっくり返し見た目と香ばし
い香りに皆さん待ち遠しそうな様子。
両目に焼き目がついたら出来上が
りです。ピリ辛のソースがまた絶品。
韓国の食に触れ、日本の食とは
違った味を楽しめました。



生活習慣病とは

偏食、運動不足、喫煙、ストレスなど、普段の生活習慣が発症や進行に深く関

わっており、高血圧、脂質異常、糖尿病、肥満が代表的です。

単独でも恐ろしい病気ですが、重複すると命にかかわる危険が増します。

生活習慣病にかかると、血管は動脈硬化が静かに進行し、ある日突然心筋梗塞や脳梗塞などが起こり取り返しがつかなくなります。

予防

- ・食生活―偏食、過食、外食、不規則な食事時間の改善
- ・運動―有酸素運動(ウォーキング)
- ・節酒、禁煙、ストレスの改善

できることから少しずつ取り組みましょう！



家族会

9月21日に今年度初めての家族会を開催する事が出来ました。御家族の中には在宅での介助方法や認知への関わり方の不安を抱えている方も多くおられ様々な意見を頂く事が出来ました。

質疑応答の後には基本的な介助方法を含む、御家族から質問のあった移乗や床からの立ち上がり等の実演を職員から行いました。

少しでも在宅での介護負担の軽減に繋がればと思います。

今後施設での食事や、認知症の専門講座をお呼びしての家族会も検討しておりますので、御希望の内容等ありましたらお気軽に相談員までお問い合わせ頂ければと思います。



在宅介護支援センター「天兆園」

大規模な災害が日本各所に大きな爪痕を残しています。

今年に入っても9月15日(日)〜16日

(祝・月)の台風十八号の猛威には

びっくりしましたね。市内でも、床下

浸水や店舗の浸水、倒木や土砂崩れ

等々の被害がありました。



自然災害がおきる前に、私たちが出来ることは・・・。

①地域の絆を育む

地域の行事に参加していただいたり、

挨拶を交わす中で近所さんとの絆が

育まれ、何かあった時に声をかけあい、

支え合える関係を大切に

にしていきたいと思

います。



②災害に備える

災害があつて初めてあたふたするのではなく、あらかじめ

めまやかに備えて考えていただく

ことが被害を少なくします。この機

会にお友だちであつたり、ご家族の

かたと避難所や緊急連絡先の確認、

保存食や避難経路など、お話をし

ただけたらうれしく思います。



恭生会理念

私達は「愛」と「和」の精神を大切にします。

そして、利用者様の人権を尊重し「地域の皆様に愛される施設」づくりを目指します。